



# 農協だより

## 新年のご挨拶



安芸農業協同組合 代表理事組合長  
永山 洋介

新年明けましておめでとうございます。

平素は、当組合の事業運営のおきましては、格別なるご協力を賜り厚くお礼申し上げます。昨年の農業情勢は原油の高騰に始まり、飼料、肥料の大幅な値上げ等により農業者にとりまして厳しい状況が続きました。ただこのような中、米の作況指数が103、「地産地消」ブームの広がりにより、当管内においても地元生産野菜の販売がAコープ店において120%を記録する等、追い風もありました。

特に、米に関しましては昨年お願いしました「生産履歴の提出」が100%となり、当組合への出荷も7,713袋と昨年を大きく上回ることができました。

おかげをもちまして、消費者の期待に応える安全・安心な農産物の供給体制構築の一助となっております。

引き続き本年も実施していきたいと考えておりますのでご協力の程お願い致します。

農業振興につきましましては、皆様方のご要望通りの取り組みには至っておりませんが、今後とも農家・組合員のご期待にそえる「JA安芸」を目指し、役職員一丸となって邁進する所存でございますので、ご協力の程よろしくお願ひ申し上げます。



## 燃油・肥料高騰緊急対策事業(国庫)

燃油・肥料が高騰して農業資材は、逼迫した状況にあります。このたび、国庫事業で燃油・肥料高騰緊急対策事業が実施されることになりました。内容についてリーフレットを同封しております。「事業対象となる取り組みに、該当して取り組まれる方について平成21年1月7日(水)午後2時よりJA安芸阿戸支店2階ホールにて説明会を行いますのでお越しください。

また、申請期日に余裕がないため説明後対象とされる方は申請用紙を提出していただきますので、印鑑を持参してください。

## 講習会を開きました

11月26日、12月8日 瀬野川農事研究会 ススキグループ、12月3日 瀬野川農事研究会 中野生産者会12月9日 農業講座 反省会と菌床類の栽培などの講習を行いました。

12月に各地区で稲作講習会を開催し、今年度の概要、来年度に向けての要点について講習をしました。

## 平年20年度農林産物品評会が開催されました

開催日	場所	総出品数	穀類	根菜類	果菜類	葉菜類	芋類	果実類	花き類	その他	入賞点数
11月16日	阿戸	191	6	40	20	40	20	44	1	1	95
11月22日	瀬野川	236	12	40	11	32	31	44	0	5	92
11月28日	熊野町	524	25	132	37	156	05	02		7	95
12月7日	坂	400	7	116		129	06	56		6	103



入賞された皆様おめでとうございます。多数の出品ありがとうございました。

### 《 審査の気付き 》

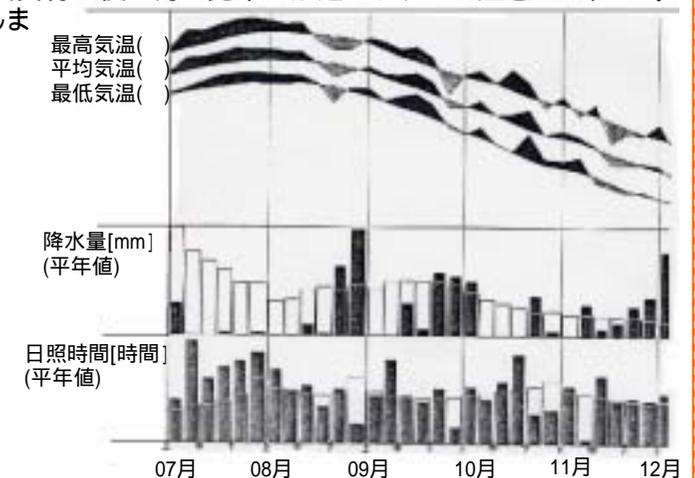
米は天候良く肥料の消費が進み肥え切れを起こし、やせた米が見られた。ヨウムシの多い年でした。被害を避けるには、植え付け前の対策、植え付け後の対策が必要です。芋類、根菜類は、雨が少なく太りにくかったと思いますが、土づくり及び管理が良く色、艶、太りの良いものが多く出品されました。

カボチャ、トウガン等地面に接地している所を着色させるには、途中で位置変えとかザブトンをしてやります。

出品する荷姿が大切です。ハクサイ、キャベツ、ブロッコリ、カリフラワー等外葉の残し方が重要です。また、ハウレンソウ、ネギ等結束の仕方、包装資材の使い方で見栄えが違いますので注意して下さい。果実類では、摘果を行い大きな果実を生産しましょう。

《 今年の天候 》7月～8月中旬は、気温が高く降水量は非常に少なく晴れの日が多かった。8月中旬以降は、8月下旬、9月下旬に気温が下がりましたが、大体には高めに推移しました。日照量は平年並みでしたが、降水量が少なかったのが特徴です。

毎回、各地区の農林産物品評会には立派な野菜が沢山出品されます。是非、JA安芸活菜倶楽部の会員となられまして、地元の農産物を地域の消費者に食べてもらいたいと思っています。



## \* 特別栽培米 \*

平成20年11月25日にJA安芸瀬野支店にて特別栽培米の説明会を開催致しました。参加者は4名でした。広島県広島地域事務所農林局農村振興課農畜産係より鷹廣氏、JA全農ひろしま生産資材部肥料農薬推進課より谷保氏に来ていただき特別栽培米について説明を行いました。JA安芸の支援についても説明させていただきました。

## 肥料「園芸黒化成」「アジプラス」のモニター報告

8月の農協だよりで肥料モニター募集を行い、畑賀、瀬野、熊野地区の6軒に試験栽培をしていただきました。作物は、ハクサイ、キャベツ、ハウレンソウ、ブロッコリー、レタス、ダイコン等を栽培されたので見せていただき話を聞きました。

園芸黒化成とアジプラスでは、園芸黒化成の方が早く大きくなりアジプラスはゆっくり生育したそうです。元肥に「園芸黒化成」「アジプラス」を使い、生育に応じて追肥を施したり、元肥にしっかり施し追肥をせず作った方もおられいろいろな使い方をされましたが、感想としては、とてもよく出来たと言ってもらいました。また、圃場にある作物も良くできておりました。毎回、慣れた同じ肥料を使うのも良いですが機会があれば使って頂きたいと思ひます。